

「親の学び」次世代編実践協力校 実践事例紹介

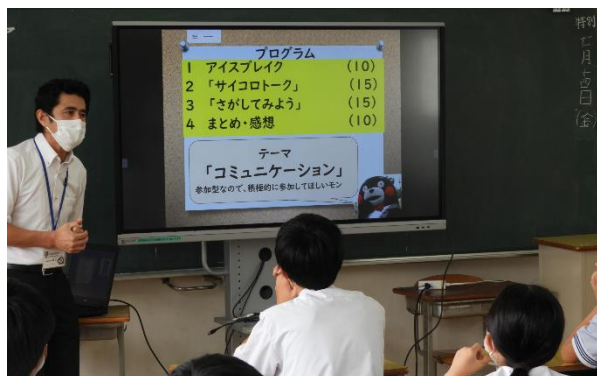
～水俣市立袋中学校での実践～

【芦北教育事務所】



【講座のテーマ】

聞いて！話して！友達のこと、自分のこと



【講座の目的を確認】



【アイスブレイク】



【サイコロトーク】



【グループ内の共通点を紹介】

【講座の日程等】

実施日：令和5年7月14日（金）

場 所：水俣市立袋中学校

日 程：3校時（10：40～11：30）

対 象：袋中学校 第1学年 24名

進行役：芦北教育事務所 社会教育主事 坂口 祥一郎

【講座の説明】

『コミュニケーション』をメインテーマとした講座内容とした。アイスブレイクやサイコロトークを活用し、自分を紹介し合う活動やクラスメイトとの共通点を探す活動等をとおして、互いを知ることの必要性や、豊かな人間関係を築く上で大切なこととは何かについて学ぶことができる内容とした。

【プログラムの実際】

- ①アイスブレイク1
 - ・かさなったらパン ・ひらりひらり
- ②「親の学び」プログラム講座次世代編について
- ③アイスブレイク2
 - ・見え方の違い ・連想ゲーム ・バースデイチェーン
（見方、考え方の違い、共感することの大切さを実感することができる活動とグループづくり）
- ④活動1 話し合い活動で大切にしたいことを考える
- ⑤活動2 サイコロトーク（お互いのことを知る活動）
- ⑥活動3 「さがしてみよう」（グループの中での共通点を探し、全体に発表）
- ⑦活動の振り返り、まとめ

【生徒の感想】（一部抜粋）

- 相手と話すときは、否定するのではなく共感したり、相手と共通の話題で話したりするとよいことがわかりました。また、うなずいたり反応したりするとよいこともわかりました。サイコロトークでは、今まで知らなかった相手のことが知れてよかったです。
- みんなといっしょにコミュニケーションをとることはとてもいいことだと感じました。みんなの趣味やおもしろいことや誕生日などが知れてとても楽しかったです。
- 友達と深く話せて、とても楽しかったです。これからも友達との会話を大切にしようと思いました。また、色々な人と会話で絆を深めようと思いました。
- 相手の目を見て話すことやしっかりと聞くことの大切さ、また、一人一人好きなことが違うことを知りました。これからは、一人一人の気持ちを考えて話したいです。
- 自分のことについて話ができてよかったです。私は将来就きたい職業や自分の好きなものについて話しました。とても楽しかったです。